

～一人ひとりを大切に～

# 戸田ゆき子の ニューズレター



2011.12.20. No.13

発行 戸田ゆき子とともに市政を考える会  
〒284-0001 四街道市大日160-27  
E-mail yukiko7toda@yahoo.co.jp

TEL & FAX 043-421-3541  
郵便振替 00140-0-484033

## 戸田ゆき子 4年間のあしあと



### 「一人ひとりを大切にする まちづくり」

(I) 福祉・子育て支援の充実のために

戸田ゆき子は福祉・子育て支援にがんばりました

#### 高齢者福祉

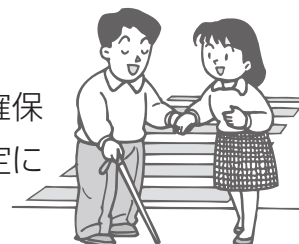
- 介護従事者の待遇改善
- 訪問看護ステーションの整備
- 地域密着型サービスの充実
- 認知症グループホーム整備
- 地域包括支援センターの充実
- 高齢者保健福祉計画・介護保健事業計画策定に当事者の参加



人生の大先輩であるお年寄りが住み慣れた地域で暮らし続けるために、公的な福祉サービスとそれに含まれないサービスの充実が必要です。市の介護保険事業計画などにに基づき、事業所の参入が進んでいますが、安心して暮らすにはまだまだです。

#### 障害者福祉

- 障害者の就労と自立の促進
- 視覚障害の移動に関する安全性の確保
- 障害者基本計画・障害福祉計画策定に当事者の参加



今は障害がなくても、いつ、身体が不自由にならないと誰も予測はできないし、保証はありません。私たちは不自由になって初めて、暮らしにくさを実感するのではないのでしょうか。障害のある方と共に考え、歩むことで、誰にとっても暮らしやすい地域づくりが可能になると思います。

キーワードは「共に」。



HPを新しくしました Google で 戸田ゆき子 検索

平成20年2月の選挙で、皆様のご支援をいただき議会に再デビューしたのが昨日のこのように思えるほど、時間の経つのが早く感じられるあっという間の4年間でした。

この間、四街道市は「暖かい市政」を目指した小池市長が誕生。その後、小池市政を継承し「子育て日本一」のまち四街道をめざす佐渡市長が誕生し、新たな一步を踏み出しました。

3月11日に発生した東日本大震災は、地震・津波という自然災害に加え、原子力発電所の事故という人的災害が重なり、被災地では大変苦しい状況にあります。一日も早く復興・復旧への道筋を示し、安全で安心な暮らしが戻ることを願わずにはられません。

今回の大震災で私たちは、過酷な現実の中で生命の大切さや相手を思いやる心、未来へむかって立ち上がろうとがんばっている強い精神力など被災地の方から多くのことを学びました。

さらに「地域のつながり力」や全国各地で年代を超えて拡がっているボランティア力など、人の温かさとエネルギーが、「生きる力」になっていることに改めて気づかされました。

4年間を振り返り、これからもなお一層の熱い心で皆さまと共に歩み続けたいと願っています。

## 子育て

- 千代田保育所の指定管理者制度導入を白紙撤回
- 南部保育所の早期整備
- 千代田保育所の一時保育実施
- 子ども医療費の助成
- 子どもルーム（学童ルーム）の運営を社会福祉協議会に委託
- 子どもへの虐待をしない・させないために
- 子ども・若者支援への取り組み
- 子どもプランの策定に子どもの参加
- 中学生議会に幅広い子どもの参加



## 教育

- 市内小・中学校全校に読書指導員を配置
- 学校図書館の蔵書の充実
- 小学校に少人数学級の実現
- 普通学級に在籍する特別な支援を必要とする児童のために補助員を配置
- 教育予算の充実
- 市立図書館に指定管理制度導入は馴染まない
- 市立図書館の充実

## 平和

- 核兵器廃絶平和都市宣言25周年のつどいを市と市民との共催で開催
- 広島・長崎への中学生派遣
- 平和事業推進条例の制定



## 環境・交通

- 駅前歩きたばこの禁止とゴミの不法投棄防止
- 放射線被曝を少なくするために
- ヨッピーの運行路線拡大

昔から子どもは地域の宝とされています。子育てしやすい環境づくり、子どもたちの育ちやすい環境づくりは共に大事です。環境を整備することは、大人の責任であるところから保護者への支援と子どもたちへの支援の充実に取り組んでまいりました。

**「子ども」をまちづくりのまん中に。**

## 防災対策

- 防災会議に女性の参画
- 避難所にマンホールトイレの設置
- 要援護者支援個別計画の早期策定

## 市民参加

- 1%支援制度の導入
- みんなで地域づくりセンターの設置
- 市民協働指針



## 議会改革

- 議会だよりにより議員の賛否を掲載
- 議員インターン生を受け入れ、大学生・若者の政治参加を促す

私たちの暮らしと政治は切り離して考えることはできません。行政にお任せするのではなく、一人ひとりが関心を持ち、声を出すことが大事です。皆さまの声を反映させながら、参加できる仕組みづくりに取り組んでまいりました。これからも、皆様の声を反映していきます。  
**声をお聞かせ下さい。**

## (II) 皆さまと一緒に歩きたくて、共に歩んでまいりました

### ① 4つのお約束を実行しました

- ◎4年間、議会終了後「戸田ゆき子のニュースレター」を発行して市政や市議会の様子を伝えました。ホームページを開設しました。  
～3期12年通算45回発行。所属会派「四街道21」市議会かわら版3回発行～
- ◎4年間、毎議会質問をして暮らしの声を反映させました。  
～3期12年47回。平成23年6月議会は、東日本震災の影響で一般質問なし～
- ◎4年間、議会終了後「戸田ゆき子とおしゃべりサロン」を実施し、議会報告と意見交換を行いました。～12回開催～
- ◎8月に「戦争体験を語る会」開催しました。  
～他団体と一緒に『「核兵器廃絶平和都市宣言」記念平和と文化のつどい』を開催～

### ② 地域活動も続けました

#### 子どもたちと共に

- 放課後の子どもたちの居場所「まじやりんこ」で子どもたちの見守り
- 市内小学校や学童ルームでの「おはなし、絵本」の読み聞かせ
- 子育てサロン“さくらんぼルーム”で子育て支援



#### 障害者・高齢者の方と共に

- 視覚障害者の移動支援、議会だよりの音訳(声のおたより)
- 福祉関連団体の理事や賛助会員としての協力・支援

#### 地域の方と共に

- 桜ヶ丘区第3町内会長（3年目）としての地域活動



#### 平和と人権も

- 人権問題についての学習会
- 「平和と文化のまち・四街道」をめざすアオギリの会で、市核兵器廃絶平和都市宣言記念のつどいの開催や核兵器廃絶を求める署名活動
- 四街道U-1ライオンズクラブでの献血、薬物乱用防止のよびかけ、手繰り川清掃

## (III) 議員研修に自主的に参加しました

- 市川房枝記念会主催の女性の政治参画セミナーへ参画
- 全国自治体議員行財政自主研究会会員として年4回宿泊研修
- 自治体議会改革フォーラム会員として議会改革の研修
- 子育て・高齢者・介護保険・障害者・図書館・平和問題・議会改革などの学習会、講演会に参加多数

